

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
1	○	要望活動事務費	高速道路ネットワークの充実に向けた道路整備をはじめ、治水対策などに係る期成会への参画を通じて国等関係機関に要望活動を行い、整備事業の推進を図る。	山陰道、鳥取自動車道、山陰近畿自動車道等の期成会の運営 ・要望活動の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、対面による要望活動に行動制限がかかっているが、ウィズコロナを踏まえて対面やオンライン等により活動を行う。	都市整備部	都市企画課	230 上段
2	○	県営街路事業負担金	鳥取県が行う県営街路事業の整備経費を一部負担することにより、幹線道路の整備を促進し、交通渋滞の緩和、利便性の確保を図る。	県営街路事業の負担金（負担率10%） ・一般県道鳥取国府岩美線（立川坂山線）等	引き続き、鳥取県が行う県営街路事業の整備経費を負担することにより、道路整備の促進を図る。	都市整備部	都市企画課	231 下段
3	○	地域主体型生活交通確保支援事業費	地域の実情にあった生活交通を確保するため、NPO等が運行する「共助交通」に要する費用に対して助成する。	・運行補助 5団体 ・導入支援 2団体 (補助率10/10・車両購入経費は上限4,500千円)	各地域の共助交通の運行状況や課題等を情報共有しながら、より地域の実情に応じた生活交通の確保に努める。	都市整備部	交通政策課	235 下段
4	○	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費	本市が目指す「多極ネットワーク型コンパクトシティ」の実現に向け、鳥取駅周辺の都市機能を高めるとともに、中核市のエントランスとしての鳥取駅周辺の再整備を検討する。	・鳥取駅周辺フリーWi-Fiの年間一日平均利用回数38回（令和3年4月時：34回） ・オープンスペース活用社会実験は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて事業中止。	鳥取駅南側の公共空間へWiFi環境を拡充し、市民や来街者に活用していただき、回遊性や滞在性の向上を図っていく。 オープンスペース（公共空間）を活用し、日常的な賑わいを生み出すことは中心市街地の活性化にとり重要な要素の一つであり、コロナ後の復興に向けて新たな仕組みを検討していく。	都市整備部	中心市街地整備課	242 上段
5	○	緑化推進事業費	ナチュラルガーデンによる身近な緑化を推進し、市民の緑化意識の高揚を図る。	ナチュラルガーデンによる身近な緑化の推進 ・ナチュラルガーデンボランティア育成支援 ・ナチュラルガーデン花壇設置業務 6施設（5公園、1小学校）	市民の緑化意識の向上を図るために、ナチュラルガーデン花壇の設置を推進する。	都市整備部	都市環境課	244 上段
6	○	公園芝生化推進事業費	都市公園、公共空地の芝生化を推進し、緑豊かなうるおいのあるまちづくりを目指す。	都市公園の協働による芝生化の実施 ・都市公園 0箇所	市民の緑化意識の向上を図るために、身近な緑の拠点としての芝生化を推進する。	都市整備部	都市環境課	246 上段
7		防災・安全交付金事業費	道路施設の長寿命化対策、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。	○長寿命化対策 ・橋梁修繕 計画箇所数（R3～R7）234橋 R3実績（R4への繰越箇所除く）18橋（8%） ・舗装修繕 計画路線数（R3～R7）15路線 R3実績 3路線（20%） ○道路改良 計画路線数（R3～R7）11路線 R3実績 着手11路線（42%）・完成1路線（4%）	橋梁修繕については、1橋あたりの工事費が予定より増となり、修繕橋数が予定より減となった。今後は、着実に進捗が図れるよう、適切な予算確保に努める必要がある。 舗装修繕及び道路改良については、予定どおり実施することができた。今後も引き続き、目標達成に向けて予算確保に努める。	都市整備部	道路課	249 下段

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
8		福祉のまちづくり推進事業費	バリアフリー法及び福祉のまちづくり条例の基準に基づいて整備を行う民間の特定建築物の建築主に対して費用の一部を助成する。	助成件数 6件 主な助成内容 ・特別特定建築物、特定建築物の既存のトイレ改修、玄関の改修、エレベーター設置、オストメイト設置、車いす駐車場の整備 ・特別特定建築物の洋便器等の整備、手すりの整備	引き続き、住みよいまちづくりを推進するよう助成の周知を行う。	都市整備部	建築指導課	251 下段
9		空家対策事業費	老朽危険な特定空家等を除却する所有者に対して費用の一部を助成する。	特定空家等に認定され必要な措置を講じるよう指導等された空家の除却の助成 9戸	引き続き、特定空家の除却率が向上するよう該当者への通知やHP掲載等により周知を行う。	都市整備部	建築指導課	253 下段
10		公営住宅等長寿命化対策費	市営住宅大森団地RG棟（昭和58年～60年建設 4棟 60戸）の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームすることにより居住環境の向上を図る。	大森団地RG2棟改修実施設計及び同RG1棟ストック改善事業を実施 ・大森団地RG2棟改修設計業務 ・大森団地RG1棟改修（建築）工事 ・大森団地RG1棟改修（機械）工事 ・大森団地RG1棟改修（電気）工事	鳥取市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に長寿命化を行う。	都市整備部	建築住宅課	255 下段
11		住宅セーフティネット事業費	高齢者、障がい者、低額所得者等の住宅確保要配慮者に対する民間の住宅供給を促進する。	住宅確保要配慮者専用賃貸住宅家賃低廉化事業を実施（申請件数11件）	引き続き、民間賃貸住宅の供給等による高齢者、障がい者、子育て世帯等の住宅要配慮者の居住の確保を図る。	都市整備部	建築住宅課	255 上段
12		震災対策整備事業	地震等の災害に強い水道施設の整備	・応急給水拠点の整備 ・老朽管の更新 ・水管橋の耐震補強	水道施設の耐震化等災害対策に引き続き取り組む。	水道局	経営企画課	—
13		公共下水道建設改良事業（管渠費）「未普及解消事業」	市街化区域で公共用水域の水質保全上重要な地域等について、整備促進を図る。	汚水（準）幹線、枝線整備 [事業計画面積] 3,853.8ha [整備済面積] 令和2年度末3,580.8ha 令和3年度末3,597.4ha	継続して公共下水道の管渠を整備する。 また、整備が完了した地域については、接続率の向上を図るため、積極的な普及促進活動を行う。	下水道部	下水道企画課	—